

# 加工食品の物価及び生産・販売動向

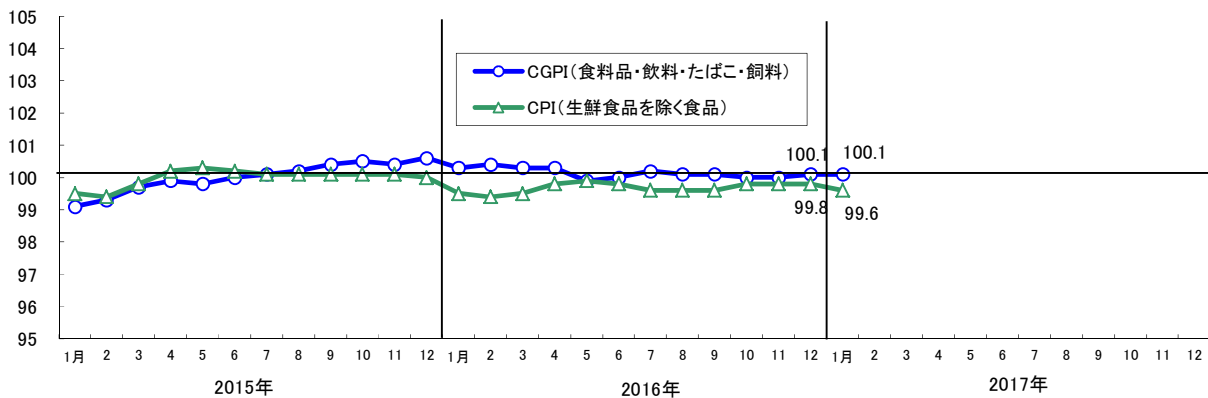
## 1 加工食品の企業物価及び消費者物価

### 企業物価及び消費者物価は横ばい傾向

加工食品の企業物価指数は、概ね横ばいで推移している。一方、消費者物価指数（生鮮食品を除く食品）は同 99.6 で、月により変動はあるものの企業物価指数と同様に概ね横ばい傾向となっている。

図1 加工食品の企業物価指数、消費者物価指数

2015年=100



資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

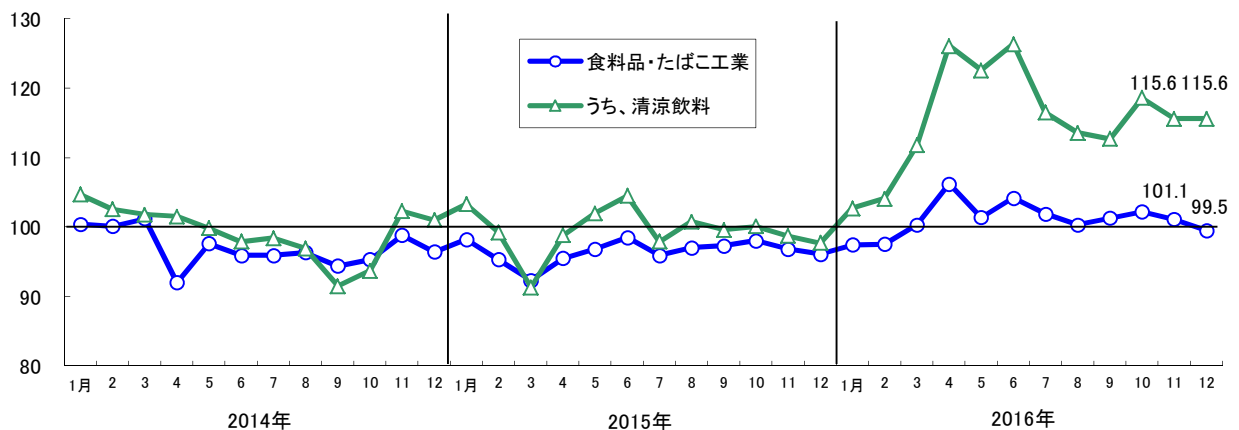
## 2 食品製造業の生産動向

### 食料品・たばこは前月比でわずかに低下、清涼飲料は同水準

2016年12月の食料品・たばこ工業の生産指数は、99.5で前月比▲1.6%とわずかに低下となった。うち、清涼飲料は115.6で前月と同水準となった。

図2 食料品・たばこ工業、清涼飲料の鉱工業生産指数の推移

2010年=100 季節調整済



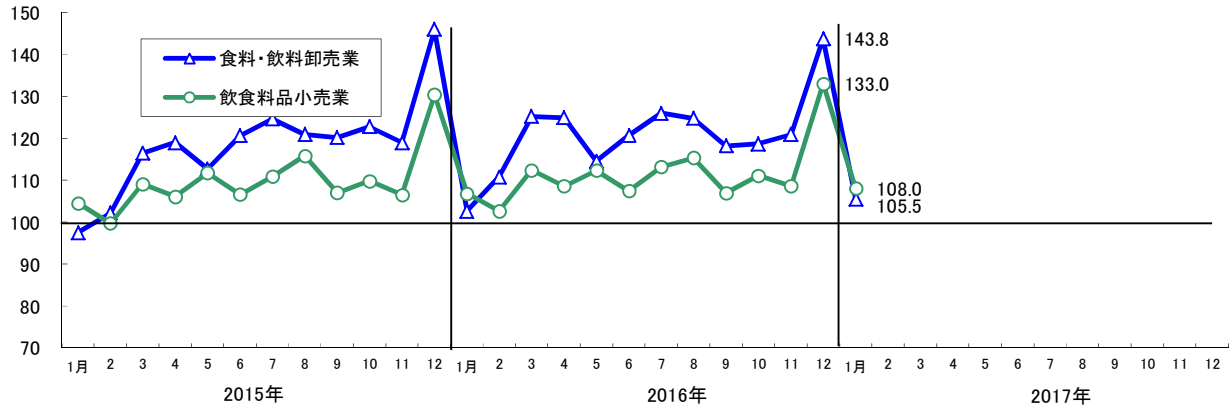
資料: 経済産業省「鉱工業生産指数」

### 3 卸売業と小売業の販売動向

卸売業販売額及び小売業販売額は対前年同月比でわずかに上昇

2017年1月の食料・飲料卸売業の販売額指数は105.5で対前年同月比2.8%とわずかに上昇した。飲食料品小売業の販売額指数は108.0で同1.1%とわずかに上昇した。

図3 食料・飲料卸売業と飲食料品小売業の販売動向



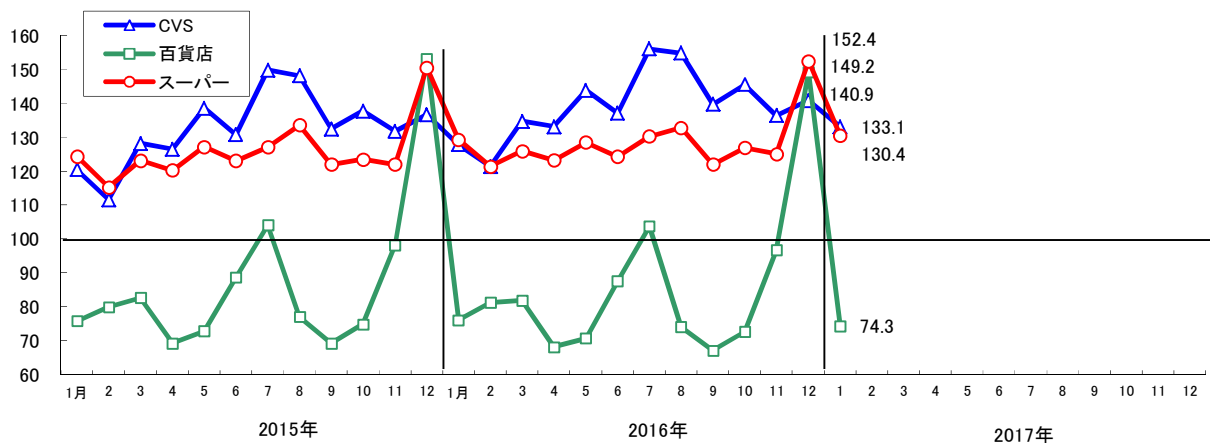
資料: 経済産業省「商業販売統計」

### 4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

CVSは対前年同月比でやや増加、スーパーは同横ばい、百貨店は同わずかに減少

2017年1月のコンビニエンスストア、百貨店、スーパーにおける加工食品の販売動向についてみると、コンビニエンスストアは133.1で対前年同月比4.1%とやや増加、スーパーは130.4で前年同月比0.9%と横ばい、百貨店は74.3で前年同月比▲2.2%とわずかに減少で、コンビニエンスストアは堅調に推移した。

図4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向



資料: 経済産業省「商業販売統計」

注: コンビニエンスストアはFFと加工食品の合計。百貨店及びスーパーは飲食料品。